

ジュラシックウォーズ (1996)

PRIMAL SPECIES
JURASSIC WARS [日・V]
CARNOSAUR 3: PRIMAL SPECIES

メディア 映画

ジャンル SF パニック

製作国 アメリカ

時間 85分

公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】

御大ロジャー・コーマンが「ジュラシック・パーク」に当て込んで作った「恐竜カルノザウルス」とその続編「ダイナソーズ」。そして今度は「ロスト・ワールド／ジュラシック・パーク」の製作を聞きつけて再びカルノザウルスを復活させたのが本作。

陸軍の輸送トラックを強奪した武装テロリスト。だがその積荷は目的のウランではなくバイオ生成された3体の恐竜“カルノザウルス”だった。陸軍特殊コマンド部隊は政府の密命を受けてトラックが運び込まれた港の倉庫に急行するが、武装テロリストや警官隊同様、数名の犠牲者を出してしまう。プロジェクトの責任者である女科学者をアドバイザーに、海兵隊との混成チームが結成されるが、生け捕りが前提となっているため凶暴な恐竜に対して苦戦を強いられる。しかも“カルノザウルス”はDNA操作によって極度の再生能力と繁殖力を持っているのだ。次々と仲間が屠られる中、彼らは恐竜を貨物輸送船に誘い込み冷凍する作戦を立てる。港を離れ太平洋上に移動した船の中、コマンド部隊とバイオ恐竜の最後の戦いが始まった！

前作「ダイナソーズ」で新調されたヴェロキラプトルの着ぐるみ2体と、「ジュラシック・アマゾネス」にまで出演しているTレックスの作り物という完全に有り物を再利用しての作品だが、そんな貧乏臭い発想からは大きくはじけた快作と言っていだろう。冒頭のトラックジャックのシーンから始まって、細かく割られたアクション・シーンの積み重ねがテンポとサスペンスを作り出し、低予算作品ながらエンタテインメントの基礎がきちんと押さえられているのは心地よい。恐竜の移動経路や状況の把握などに若干の不満は残るが、90分足らずを一気に見せるJ・ウィンフリーの力量は充分記憶に値する。

【クレジット】

監督	ジョナサン・ウィンフリー	Jonathan Winfrey
製作	ロジャー・コーマン	Roger Corman
脚本	スコット・サンディン	Scott Sandin
撮影	アンドリュー・V・ロソト	Andrew V. Rossotto
音楽	ケヴィン・カイナー	Kevin Kiner
出演	スコット・ヴァレンタイン	Scott Valentine
	ジャネット・ガン	Janet Gunn
	リック・ディーン	Rick Dean
	ロジャー・ハルストン	Rodger Halston
	アンソニー・ペック	Anthony Peck
	テリー・J・ヴォーン	Terri J. Vaughn
	ビリー・バーネット	Billy Burnette
	モーガン・イングランド	Morgan Englund
	スティーヴン・リー	Stephen Lee
	デヴィッド・ロバーソン	David Roberson

ジャスティナ・ヴェイル Justina Vail